

草の根・人間の安全保障無償資金協力

「カロンガ県における中等学校理科実験室建設計画」 引渡式

2015年12月4日



右上写真:テープカットを行う中臣臨時代理大使(左)、トゥンプカ司教(中央)、ムカンダウイレ臨時北部教育管区長、

右下写真:理科準備室視察模様、**左下写真:**理科実験室視察模様、

左上写真:学生が理科実験用具を利用して実験のデモンストレーションを行った。

2015年12月4日、中臣久臨時代理大使は、平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「カロンガ県における理科実験室建設計画」で、セント・アンズ地域中等学校並びにフリワ地域中等学校に建設された理科実験室の引渡しを行いました。

2015年9月、当国政府は中等教育における新しいカリキュラムを導入しました。新カリキュラムでは、地域中等学校を含む全ての中等教育機関において化学及び物理等の理科教育が必修科

目となります。しかし現状として、当国では多くの中等学校で理科実験室が十分に整備されておらず、理科教育を実施するための施設の整備が課題となっています。

当国政府の理科教育の推進を支援するため、日本政府は草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じて、カロンガ司教区に対し 111,321 米ドルを贈与しました。カロンガ司教区は贈与資金を利用して、カロンガ県チルンバ市に位置するセント・アンズ地域中等学校及びフリワ地域中等学校にそれぞれ、理科実験室を建設し理科実験用具及び教室用家具を整備しました。